

### 第3回 条例検討部会 議事要旨

1 日 時 平成23年9月5日（月） 午後3時～午後5時

2 場 所 大阪市役所5階 特別会議室

3 出席者

（委員）

林部会長、名取委員、西村委員、文能委員

（大阪市）

鍵田局長、松元総務部長、青池企画担当部長、池田総務課長、丸尾企画課長

4 議 題 （仮称）大阪府中小企業振興基本条例骨子案の検討について

5 議事要旨

◇冒頭、丸尾企画課長より、条例骨子案及び経済団体からの主な意見について説明を行った。

◇条例骨子案について、以下の点を中心に意見交換を行った。

#### 【前文】

- ・第3段落に、「環境」という言葉が3回も出てきており、2つ目の“環境面での制約”の「環境」が分かりにくいので、表現を再考すべき。

#### 【施策の基本方針】

- ・「経営基盤の強化及び経営革新」という表現を、総括的に施策の基本方針のはじめにもってくると、後ろの各事項の取組が限定される。特に（7）について、コミュニティビジネス等の促進の観点が消えてしまうため、「経営基盤の強化及び経営革新」は、後ろの取組事項の一つとして入れ込むなど、再考すべき。
- ・「人材育成」に加え、「人材確保」の視点も盛り込むべき。
- ・「事業継続」と「事業承継」は別の概念。「事業承継」に関する市としての取組姿勢やその表現を再検討すべき。  
また、「事業承継」は中小企業論では創業に近い位置づけであり、（2）に創業と並べて、“創業及び事業承継”などと表記すべき。
- ・社会に「イノベーション」を生む取組を促進する観点をもっと盛り込むべき。
- ・地域内での健全な経済循環、地産地消などの視点をより明確にすべき。
- ・「連携」という表現が多用されている。人と人とのつながりや、相手方の理解を得て一緒に何かをやるというイメージが出るように、「協調」、「協働」、「調和」など、表現を再考すべき。

6 配布資料

資料1 条例骨子案

資料2 経済団体からの主なご意見